



# 三笠保育園

社会福祉法人 アタラシイカタチ

---

第2回三者協議会資料

# 開園日と開園時間

(1) 開園日・開園時間			
年間開園日数		293日 ※ 休園日数 72日	
休園日の設定		日曜日・国民の祝日に関する法律に規定する休日・年末年始（12月29日～翌年1月3日）	
開園時間 保育時間	平日	最大開園時間	7時00分～19時00分
		保育時間（2・3号短時間）	8時30分～16時30分
		保育時間（2・3号標準時間）	7時30分～18時30分
	土曜日	最大開園時間	7時30分～18時30分
		保育時間（2・3号短時間）	8時30分～16時30分
		保育時間（2・3号標準時間）	7時30分～18時30分
	日曜日 祝日	開園の有無	無
		最大開園時間	—
		保育時間（2・3号）	—



# 特別保育事業

(2) 特別保育事業	
2・3号認定子どもに対する延長保育事業	<ul style="list-style-type: none"><li>• 実施時間 短時間： (朝) 7時00分～8時30分 (夕) 16時30分～19時00分 標準時間： (朝) 7時00分～7時30分 (夕) 18時30分～19時00分</li><li>• 料金設定 (朝) 100円(1時間毎) ①7時00分～7時30分 ②7時30分～8時30分 (夕) 100円(1時間毎) ③16時30分～17時30分 ④17時30分～18時30分 ⑤18時30分～19時00分  ※利用時間の区切りはありませんが、①～⑤の利用毎に100円必要となります。</li><li>• 職員配置 延長保育担当(常勤・非常勤)の職員を配置</li></ul>

# 保育料以外の費用負担

保育料以外の実費徴収については、三者協議会を通じて園児の教育・保育に必要な実費について、相談させていただき決定させていただきたいと考えています。なお、上乘せ徴収並びに実費徴収については、保育の質を確保した上で、保護者の過度な負担にならないように慎重に検討し、保護者の理解を得たうえで実施することとします。

給食費については、現在の三笠保育園の基準額と同額とし、当面の間は保護者の新たな負担を求めない形で給食内容の充実を行います。

## 【実費徴収】

- ・給食費 月額5,940円（日額270円×22日分）内訳：主食費20円＋副食費250円

※土曜日の保育希望者については、別途日額270円を追加で徴収します。なお、日割り徴収は基本的には行わない予定です。

・午睡用コットシートは、現状と同様に保護者全員に用意いただきます。移管後は保護者の負担軽減策として、シートのリース使用が可能となるよう提案する予定です。

・新学期用品以外の遠足代、写真代、卒園アルバム等の都度徴収する費用については、基本的には移管前の項目に変更はありませんが、費用は納入価格や実費価格により変動する場合があります。今後引継ぎを通して明らかになる項目や費用は分かり次第お知らせする予定です。（希望者に限る費用も有り）

※保育料以外の保護者負担については、三者協議会において、保護者の意見に十分配慮して最終決定します。



## 保育料以外の費用負担（新学期用品）

乳児組			
ふとふとマーカー（3種）	435円	かご	110円
粘土	410円	けんこう手帳	170円
粘土ケース	270円	雑費袋	50円
粘土板	430円	カラー帽子	920円
のり	205円	氏名印	220円
自由画帳	230円		

幼児組			
はさみ	480円	色えんぴつ	800円
粘土	410円	ラッシュンペン	810円
粘土ベラ	255円	固形えのぐ	830円
粘土ケース	270円	かご	110円
粘土板	430円	雑費袋	50円
のり	205円	カラー帽子	920円
自由画帳	230円	氏名印	220円
クレパス12色	490円	けんこう手帳	170円
ペンカラー	530円	出席ノート	410円

左表は、奈良市私立保育所指定法人募集「三笠保育園について」より抜粋しており、今後、納入価格の変動により金額が変更される場合があります。



# 給食内容

(注) 法人内の各園による特色ある活動や内容を例示しています。三笠保育園でも可能な場合は検討を行います。

保育園に通うすべての子ども達に対して給食を提供することで、一体感のある保育を進め、食育についての取組みも切れ目なく行えるようにします。食事のマナーや箸の使い方、給食当番活動を通して、正しい道具の使い方を覚えることやルールを守ったり、自らルールを作ったりすることで、友達との共感関係を深めます。

子ども達の誕生日には、主食をおにぎりで提供し、誕生日の特別感を演出し、クラス全員でお祝いをします。その他、子どもの日やひな祭り、お餅つき、ハロウィン、節分などの行事食の実施や、毎月1回子ども達に食べたいメニューのアンケートを取り、そのメニューの中から人気メニューが献立に登場する企画は、子ども達が楽しみにしています。

子ども達にとって給食は元気いっぱい活動した後の十分な栄養補給と、給食を通して食の大切さや楽しさを体験し、子ども同士のコミュニケーションを図る大切な時間と考えて、日々工夫と質の高い給食の提供に努めています。

野菜たっぷり素材そのものの「味」を感じる給食

こだわり① 国産生野菜をたっぷり使用、素材の本来の美味しさを引出す味付け

「かつお節」と「昆布」からの天然出汁の使用し、素材の本来の美味しさを引出す味付けを心掛けています。また、野菜については可能な限り国産の生野菜を使用することで、野菜本来の味や風味を大切に食の安全に努めています。

こだわり② 専属農家と契約した、子ども達の健康と安全に配慮した安心した食材選び

主食は、専属農家と契約し、れんげ草の力で極力薬を使用しない、奈良県産減農米の「れんげ米」を提供しています。

こだわり③ 栄養価が高く、優しい味の手作りおやつを提供し、心と身体の栄養を満たします。



# 私たちの食育活動

(注) 法人内の各園による特色ある活動を例示しています。三笠保育園でも可能な場合は検討を行います。

食育についての取組みは、子どもが生活と遊びの中で、意欲を持って食に関わる体験を積み重ね、食べる楽しみや命を大切にす  
る心を育てます。

専属の栄養士が栄養のバランスや体調と発達に合わせた離乳食を工夫するなど、こども達の発達の段階に配慮して独自の献立を  
作成し、旬の野菜や色とりどりの様々な食材を使用することにより食べる楽しさを学べる工夫を凝らし食育計画に基づいた  
「食」への関心を高めます。

給食については、栄養価のバランスのとれた質の高いメニューの提供や新鮮で安全な食材を使用し、調理担当者や給食室の保健  
衛生の徹底、アレルギー児への除去食対応等、給食を通しての教育・保育活動の充実に努めています。

## こだわり① 農作物の栽培と収穫活動

園庭の畑などで、子どもたちが大根、玉葱、とうもろこし、さつまいもをはじめ、様々な野菜を栽培。毎日の水やりや観察で野  
菜への愛着がわき、収穫物を持ち帰ることで、家庭で食事について話すきっかけ作りにもなっています。

## こだわり② クッキング活動

自分たちで育てた農作物を包丁やフライパンなどの調理器具を使用し、自ら調理することで「もっと食べたい」という意欲が沸  
いてくることで、苦手な食材を克服する子どもの姿も見られます。

## こだわり③ 伝統的な食文化にふれる

地域の高齢者や栄養士の協力を得て、餅つき、節分、雛祭りなど日本独自の伝統行事に触れながら、食文化の継承も大切にしてい  
ます。最近では、ハロウィンやクリスマスなどを通して、世界の食文化にも触れることで、食育活動も子どもたちの大切な思  
い出になっています。



# 私たちの食育活動

## わたしたちの食育活動

子どもたちが食べることに興味を持てるよう、郡山双葉会のすべてのこども園で食育を推進。取り組みを通して、季節感や命の尊さを実感し、協調性も育まれています。



### 農作物の栽培・収穫活動

農圃やまども園では、園庭の畑などで子どもたちが大根やとうもろこし、オクラ、枝豆をはじめ、さまざまな野菜を栽培。毎日の水やりや観察で野菜への愛着がわき、収穫物を持ち帰ることで、家庭で食事について話すきっかけづくりも行っています。



### クッキング体験

自分たちで育てたほうれん草を包丁で切り、フライパンにバター炒めを作ったはくごども園の5歳児たち。苦手だった子から「もつと食べたい」という声があり、保護者からは「子どもがほうれん草の特徴を覚えてくれる」との感想が寄せられました。



### 伝統的な食文化にふれる

地域の高齢者の協力を得て年末に実施する、やまごども園の恒例行事。餅つきの由来や農具の名前を覚えてもらったあと、蒸しあがった熱々のもち米のにおいや感触を知り、大人による餅つきを応援。思い出に残るよう、子どもも持を持って帰っています。

## 「安心・安全なおいしい給食をおなかいっぱい食べてほしくて」

給食に用いる野菜は品質のよいものを厳選し、冷凍野菜は極力使いません。露節や昆布から取った天然だしにもこだわり、自然の旨みを感じられる栄養満点の料理を提供。給食を通して、おいしくて体にやさしいごはんをしっかりと食べることの大切を伝えています。

(郡山双葉会 理事長 生田宏史)

わが子の健康を考えたら大変でもこの農法しかなかった  
ファーム西川がれんげ米の栽培をはじめたのは約12年前。当時、小さなお子さんを抱えていた奥さまの西川佳子さんは「わが子の口から入るものは、体にやさしい食べ物以外考えられなかった」と振り返ります。

秋の稲刈り後に稲わらをすき込んでれんげの種まきをし、4月中旬から5月上旬に満開。花が散ったらさき込み、田植えと進め、夏に有機100%の肥料を散布します。「減農薬栽培にこだわっているため、虫がつかないように、夏場の草刈りにも力を注ぎなければなりません。れんげ畑を作るの間はかかりますが、こども園での採用はとてもうれしい。今から子どもたちの反応が楽しみです」と、ご主人の利幸さん。

奈良県から環境にやさしい農業に取り組み農業者としてエコファーマーの認定も受けているファーム西川。「子どもたちの健やかな成長を願い、私たちが自信を持ってお届けします」と、西川夫妻は心強いメッセージを送ってくれました。保護者のみならず、ぜひ期待ください。



- 1) リピートする人が増え、「ますます手が抜けない」と真摯に作業に取り組む利幸さん。
- 2) ファーム西川の田んぼは、ほかの農家が散布する農薬などの影響を受けにくい場所にあります。
- 3) れんげ米の品種は奈良の風土に合うヒノヒカリ。化学肥料不使用、減農薬の特別栽培米です。
- 4) 一面の花畑は写真スポットにも。通りすがりの人との温かい会話を生かしている。

### ファーム西川

奈良県橿原市観音寺町 265-2  
営業時間 11時頃～夕刻  
不定休  
<https://www.farm-nishikawa.com>

## 愛らしいれんげの花畑が栄養たっぷりの土へと導く

今や「懐かしい」「珍しい」との声も聞かれるれんげ畑。空気中の窒素を取り込んで根に貯める性質があるれんげを肥料にすると、土壌が生まれ変わり稲が元気に育ちます。



## れんげの田んぼから子どもたちへ



もみを完熟させるための種肥の用具を普及し体験をした生田理事長。有機肥料は化学肥料よりも散布量が多く、暑い時期は田んぼを繰り返し歩くのはなかなかハードです。



来年秋ごろから給食のごはんがれんげ米になります!



西川利幸さんと佳子さんご夫妻。農園内のお店では、奈良のブランドいちご・古郡華とあすカルビーを用いた自家製ジェラートを一年中販売し、人気を集めています。

体にも環境にもやさしいもっちり甘いお米に魅せられて  
奈良県橿原市内で減農薬による「ファーム西川」で夫婦で取り組む生田理事長が「いちごのおいしさに惹かれ、農園内のお店に通うようになったある日、こども園で栽培されたれんげ米に出会います。れんげ米とはれんげ緑肥を使う昔ながらの農法で栽培されたお米のこと。化学肥料を必要としません。」  
「もっちりしていて甘みがあっておいしい。安心・安全で環境にも配慮したれんげ米を、うちの園に通う子どもたちにも食べてもらいたい。」  
生田理事長のこの思いに「ファーム西川の西川夫妻はこの秋から郡山双葉会用の田んぼの土づくりがスタートし、来年2023年秋に収穫する新米からこども園の給食に登場する予定です。」



# 三笠保育園園庭拡張工事及び駐車場確保の計画

## ① 園庭拡張工事の実施

### 【整備時期】

令和7年度のプール活動を実施後、約3～4ヵ月程度を予定。

### 【整備内容】

既存の屋外プールを解体し、園庭拡張工事を行います。子ども達が屋外で活動できる場所を広く確保し、現状ある体育館と一体的に利用する事により、園児の運動面や体力の向上を図ります。施設整備の財源については、法人の自己資金を活用します。これにより園庭面積が現状より整備後約105（㎡）大きくなります。また、屋外プール解体後は、組み立て式のプールを採用し、夏場はプールを組み立てる事により、プール活動を行います。

### 【整備場所】

施設北側屋外プール及び北側園庭

## ① 第2駐車場の確保

三笠保育園の民間への移管に伴い、将来的な園児や職員の増加に対応出来るように、現在使用している市有地の駐車場と合わせて利用できる第2駐車場の確保を早期に目指し、保護者の方が日々ゆとりを持って送迎出来るように配慮し、子どもの様子を担当保育士に伝える時間の確保や保育士からの助言や相談が出来るようにします。

※場所や時期は、現状未定となります。



# 保護者会アンケート Q&A

---

## ● 開園日と開園時間

Q1.人数が少ない時間帯の保育は合同保育しょうか。

合同保育であれば何時から何時までが合同で、何時以降が各クラス対応かなどスケジュール感が知りたいです。

A1.7時から8時30分、17時から19時の時間帯は、子どもの人数に応じて合同保育を行う予定です。

クラスの対応などは、現在の三笠保育園の状況も踏まえて参考にさせていただきます。

Q2.19時までの開園時間で検討とのことですが、それでも県外などに通勤している家庭の場合には間に合わず、

家族の協力なくして対応が難しいと感じます。19時30分までの延長保育は不可能でしょうか。

A2.ご事情は察しますが、19時以降勤務できる保育教諭の確保は、昨今大変難しいことから、19時までの開園時間

としています。

## ● 特別保育事業（延長保育）

Q1.通常保育時間以降には、体操教室や英会話、音楽教室などの、特別活動は検討されていますでしょうか。

（もちろん、追加費用発生は当然として、申込み制の活動）

A1.現在は、特別活動の予定はありません。一定数の保護者の要望が集まれば、検討は可能です。

# 保護者会アンケート Q&A

## ● 特別保育事業（延長保育）

Q2.土曜日の利用時間拡張に伴い、利用条件についてどのようになりますか。

A2.土曜日の保育の利用条件については、移管前と変わらず、保護者の方の土曜日の就労確認をできる書類（就労証明書など）を提出いただき、土曜日の保育要件を確認したうえで、家庭での保育が困難な場合について利用が可能となります。また、延長保育の利用時間及び利用料金については下表のとおりとなります。

保育短時間認定 （8時間を超えて保育を利用する場合）	保育標準時間認定 （11時間を超えて保育を利用する場合）	延長保育 利用料
① 7時00分～7時30分 ② 7時30分～8時30分	① 7時00分～7時30分	各時間毎 100円
③ 16時30分～17時30分 ④ 17時30分～18時30分 ⑤ 18時30分～19時00分	⑤ 18時30分～19時00分	

※土曜日の開園時間は7時30分～18時30分までとなりますので、①・⑤の延長保育は行いませんのでご注意ください。

よって、土曜日の保育利用について、保育短時間認定の方は通常の保育時間に加え②・③・④の延長利用が可能となり、保育標準時間認定の方は通常の保育時間内となります。

# 保護者会アンケート Q&A

## ● 保育料以外の費用負担

Q1. 私立になるにあたり、本当に保育料の負担額は変わりませんか？

A1. <市回答>

利用者負担額（保育料）については、市立の幼稚園・保育所・こども園と同様に奈良市が定める所得に応じた利用者負担額となります。したがって、私立保育所に移行後も保育料は変わりません。ただし、保育料とは別に実費や上乗せ徴収等の費用がありますので、詳しくは第1回三者協議会資料P.10をご覧ください。

<法人回答>

上乗せ徴収並びに実費徴収については、保育の質を確保した上で、保護者の過度な負担にならないように慎重に検討し、保護者の理解を得たうえで実施することとします。また、給食費については、現在の三笠保育園の基準額と同額とし、当面の間は保護者の新たな負担を求めない形で給食内容の充実を行います。

## ● 給食・食育活動

Q1. 給食を作る方は委託の給食会社でしょうか。それとも法人の専任の方がいらっしゃるのでしょうか。栄養士さんは園に駐在されますか？子どもたちが育てた野菜を食べる時など、その野菜について栄養士さんからお話ししていただけるともっと良いなと思います。

A1. 栄養士及び調理員は給食委託業者の所属となり、園に常駐するわけではありませんが、栄養士とは、月に1回の給食会議を行い、メニューや味付け、食材の内容について話し合い、より良い給食の提供に努めています。その他に栄養士が毎月「給食だより」を作成し、食育に関する情報や給食人気メニューのレシピなどの情報提供を行っています。



# 保護者会アンケート Q&A

## ● 給食・食育活動

Q2.アレルギーが出た時のために薬を預かってもらっていますが、移管後も薬は預けることができますか？  
もしアレルギー症状がでたら投薬してもらえますか？

A2.アレルギー発症時の対応やアレルギー症状のある園児及びその保護者への対応について、アレルギー発症時に備え、以前にアレルギーを起こしたことがある場合は、必要に応じて抗ヒスタミン薬やエピペンを専任の看護師が預かり、適切に保管や処方を行います。  
また、アレルギー症状のある園児に対しては、医師の治療方針や保護者の生活方針の意向に添いながら、子どもの健康と安全を第一に考え、集団生活をスムーズに過ごせるように相談、協力しながら進めていきます。

Q3.給食は公立から私立へ変わるにあたり改善されるのでしょうか。

A3.公立とは異なる点は、給食献立は日替わりで違うものを作成し、バリエーションに富んだメニューを提供しています。また、給食食材にもこだわり、減農薬米の「れんげ米」、天然出汁の使用、おやつは極力手作りのものを提供するなど、より良い給食を提供するように努めています。

Q4.土曜日に1日だけ登園した場合でも土曜日1月全日数分の給食費を、支払わないといけないのですか？

A4.土曜日の給食費は、平日分の月額徴収分に加えて、土曜日の喫食数に応じた追加料金を上乗せして、毎月集金を行います。

# 保護者会アンケート Q&A

---

## ● 園庭拡張工事及び駐車場計画

Q1. 工事期間中、園庭は使えなくなるのでしょうか。

また、工事の音など子どもたちの園生活への影響はどの程度あると考えられているのでしょうか？

A1. 工事期間中は、工事内容により園庭が使用できない場合があります。具体的な期間や使用状況などは、入札後に工事業者が決定してからのお知らせになります。また、工事音などは、子ども達の午睡時間は大きな音が出る工事を控えたりなど工夫し、出来るだけ子ども達に負担がかからないように配慮し工事を進めたいと思います。

Q2. 現在計画されている園庭の拡張でも、まだ他の保育園に比べ、園庭が小さいと思います。

旧園舎跡地はやはり活用が難しいのでしょうか。

A2. <市回答>

旧三笠保育園跡地について、本市担当部署において土地活用等の事業を検討していることから、保育所用地としての活用は難しく、仮に活用可能となった場合は、更なる施設環境の充実を図るため移管先法人との協議を行ってまいります。

Q3. 駐輪場の整備は想定していないのでしょうか。

A3. 駐輪場の整備は、現在のところ予定はありません。



# 保護者会アンケート Q&A

## ● 園庭拡張工事及び駐車場計画

Q4.常設を潰して園庭拡張とありますが仮設のプールの深さ、大きさ等どんなものを予定されているのでしょうか？  
今ある遊具に対しどんなものを追加する予定なのか数を知りたい。何よりも優先されるのは安全だと思うので  
配慮して欲しい。

A4.工事後の園庭のプランについては、移管後に保育士とどの様な園庭を作りたいか相談して作り上げる予定です。  
仮設プールの大きさ等も園庭プランと合わせて検討する予定です。  
(下記、Q5も合わせてご確認ください。)

Q5.組み立て式のプールについて、大きさや形式、素材が不明です。組み立て式とは、具体的にどのようなもので  
しょうか？組み立て式プールにした場合、安全性はどのように確保されますか？  
組み立て式となると、折り畳むことや素材上ビニールなどでしたら劣化が懸念されます。

A5.全く同じものにはなりません、予定しているプールと近い形や素材のものをお知らせします。

<https://www.yamaha-motor.co.jp/pool/lineup/children/>



# 保護者会アンケート Q&A

---

## ● 園庭拡張工事及び駐車場計画

Q6.組み立て式プールにした場合、シャワーはありますか？衛生面はどの様に考えていますか？

プール前は、汗や汚れを落とし、水質を衛生に保つ、プール後は、プール中の汗や細菌やウイルスを洗い流せるため、シャワーは、衛生面で必要と考えます。

A6.シャワーは、移動式か固定式いずれかで設置を予定しています。衛生面については、学校薬剤師による水質検査やプール使用前に残留塩素などの検査を行い、衛生管理に努めます。

## ● その他

Q1.共同保育になるというのを見ましたが今のように土曜日だけ共同ではなく、毎日全学年で共同保育になるのですか？

A1.月曜日から金曜日は、基本的にはクラス別の保育を実施します。但し、園行事やその日の保育活動のねらいにより、必要に応じてクラスの枠をこえて、異年齢で保育をする場合もあります。

Q2.ベビーカーをお迎えの時間まで保育園に置いておくことは出来ないでしょうか？

A2.三笠保育園は、児童館と施設を共有し運営を行っていることから、管理上ベビーカーのお預かりは出来かねます。

# 保護者会アンケート Q&A

## ● その他

Q3. 移行期間終了後の園運営の見通しと児童数の予想推移は？目標数を知りたい。児童数増への取り組みは？

A3.<市回答>

本市において就学前児童は年々減少しており、三笠保育園が所在する大宮小学校区においても同様に減少傾向にあります。しかし、共働き世帯の増加・保育認定の就労要件の緩和・第2子の保育料無償化等を背景に、保育を希望する割合が上昇していることや三笠保育園の立地性、過去の利用実績や今後の推移をふまえ、移管後の利用定員については、計90名を想定しております。

参考：過去3年間の在園児数推移（各年度3月1日時点） R2:87名 R3:79名 R4:71名 （3年平均:79名）

<法人回答>

児童数増への取り組みについては、法人としては、少子化の影響はありますが、複数園を運営しているメリットを活かして、保育士確保に努めることで、三笠保育園の受入を拡大し、奈良市の待機児童解消に貢献したいと考えます。また、現在より運営時間を延長することなど、利用者がより利用しやすい運営内容とするなど、今まで以上に選んでいただけるような園運営を行っていきたいと考えています。

Q4. 移行期間の3ヶ月で信頼関係醸成とあるが短すぎるのではないのでしょうか？

今の運営方針と移行後の運営方針のすり合わせにしても短いと思う。半年くらい掛けてゆっくりして欲しい。

A4.<市回答>

保護者・子どもとの信頼関係構築を目的とした共同保育の期間については、他自治体の事例やこれまで本市が取り組んできた民間移管の実績を基に設定しております。また、教育・保育・行事・事務等を引き継ぐ取り組みである引継保育については、移管前の1年間をかけて実施し、その期間においても、三笠保育園の保育理念・方針などを理解するとともに、子どもや保護者の状況の把握・1日の保育の流れやねらいを知るなど、円滑な移管に向けた取り組みを実施しています。



# 保護者会アンケート Q&A

## ● その他

Q5. 園長を法人理事長が務めるようですが兼務されるということでしょうか？  
それで安全かつ子どもたちを尊重した園運営が出来るのでしょうか。専任園長を置くべきでは無いでしょうか。  
専任を置かないのであれば園運営と法人運営との各業務時間の割合を伺いたい。

A5. 園長や副園長等の管理職が法人役員を兼務することは、当法人に限らずよくあることです。三笠保育園では、保育アドバイザーとして公立園の園長経験者の配置を予定しており。保育活動や運営面において、身近に相談や助言をいただける環境を整えることで、園児・保護者・地域によってより良く安心していただける園運営を目指しています。

Q6. 来られる先生の人数、年齢層、経験は？主任経験ほぼゼロの方を主任にされるが選任理由を教えてください。  
今の先生は経験豊富な方が多くて安心して任せられるが幹部経験ほぼゼロの方だと不安があります。

A6. 移管後の職員数については、保育士以外の職員を含めて選定中です。保育士の年齢や経験は、バランスよく選定したいと考えています。また、今後三笠保育園の会計年度職員の方々にも当法人への転籍に向けて、丁寧に説明させていただく予定をしています。  
主任については、保育現場での経験も豊富で、鶴舞やまところども園で移管当初から園長、副園長を主任と共に支えてきた経験と実績がありますので、今回主任に任命いたしました。まだまだ未熟な面があるかと思いますが、それには奈良市立保育園園長経験者をアドバイザーとして採用し、移管後も安心していただけるように計画しています。

ア・タ・ラ・シ・イ  
カ・タ・チ



アタラシイカタチとは  
いつまでも変化しない本質的なものを忘れない中にも  
新しく変化を重ねているものも取り入れること